

活動名「戸隠サマーキャンプ」

1. 日時 2024年8月23日(金)～25日(日)
2. 場所 長野県長野市戸隠 戸隠ガールスカウトセンター
3. 内容
戸隠ガールスカウトセンターのキャンプ場にて野営キャンプを行う。
自然の中でテント設営、野外炊飯などを通して、仲間と協力しながら生活を行う。
森の中のハイキングで自然の豊かさを知る。また、大阪や県外の参加者との交流を通して友情を育む。
4. 参加人数 34名(小学生～大学生26名、一般保護者1名、リーダー7名)
5. 活動の様子



1日目) 5～6人のグループに分かれてテント、クッキングテントを立ててキャンプ準備を行った。



1日目の夜は開会式、オリエンテーションの後に、キャンプ場に集まった大阪や県外の参加者との交流会を行った。



2日目) 朝食はカートンドッグを作り食べた。



2日目午前中に森のハイキングコースから戸隠神社に向かって歩いた。



2日目午後は草木染体験。玉ねぎ、マリーゴールドを使って黄色いハンカチを作った。



2日目夕食はグループ毎に野外炊飯。ちょうど雨が降り出し、火起こしに苦戦したが、なんとか飯ごう炊飯もでき夕食を作ることができた。



2日目の夜は雨のため野外でキャンプファイヤーができず、福井、大阪の仲間と一緒に大ホールでのキャンプファイヤーとなった。



3日目) 雨の中、テント撤営を行った。作業がはかどらず時間がかかり、予定時間を超過したため、帰りに寄る予定だった忍者村はキャンセルした。



3日目) 最後に戸隠ガールスカウトセンターの前で記念撮影を行った。

<参加者の感想>

- ・テントを立てるのが大変だった。
- ・野外炊飯の時、なかなか火が付かず困ったけど火がついてうれしかった。
- ・テントの中でみんなと一緒に寝るのが楽しかった。
- ・雨の中でテントを片付けるのは大変だったけど、みんなで一生懸命頑張って片付けられたからよかった。
- ・自分でテントを立てたり、テーブルを作ったり、料理をしたりを全部できたので、やればできると思った。
- ・交流会が楽しかった。大阪の子が歌っていたソングが知らなかったので教えてもらった。楽しいソングだった。

<ガールスカウト福井第28団の活動ブログ>

<https://gs-fukui28.jugem.jp/?eid=589>

<https://gs-fukui28.jugem.jp/?eid=590>

<https://gs-fukui28.jugem.jp/?eid=591>

6. 事業の成果

台風が近づく中のキャンプだったので天候を心配していたが、前半は天候もよく順調にプログラムが行えた。テントを立てるためには仲間と協力しなくてはならないため、声を掛け合って立てていた。

戸隠ガールスカウトセンターでは、自分たちの生活空間を作る作業がある。宿泊用テントだけでなく、野外炊飯をするクッキングテントを立てて、食事をするテーブルを作り、へっついを置き火をおこす。そういった自然の中で生活環境を作る体験はめったにできないので、子ども達にも、リーダー（支援者）にとっても貴重な体験となった。

また、雨が降ったり雷がなったりといった自然の野外で三日間を過ごすことは、日常では味わえない空間だと思う。

三日目のテント撤営時は雨が降り、予定より1.5倍近くの時間がかかり忍者村へ行くことができなかったのが残念だった。

普段は快適な住環境で、嫌なことはしなくても過ごせる日常にいる子ども達が、自分の足で歩き、自分の力で道具を運び組み立てて、どうやったら今を快適に過ごせるかを考えて工夫する力は子ども達の成長に繋がる機会となった。

ガールスカウトでは野外体験を通して、「自分で考え行動する」ことを大事にしている。今回のキャンプはその実践の場になったと思う。

帰宅後、家族に「私、テントのペグを洗うのがうまくなったよ！今度から私に任せて。」と話していたと保護者の方からお聞きした。

体験から自分の自信に繋がったことが感じられて嬉しかった。